

第3版はしがき

本書の旧版は、思いのほか多くの大学や実務での教材として用いられ、全国に多くの読者を得たので、第3版をここに改訂することとした。この版では、とりわけ最近の重要判例の掲載と解説の充実に意を注ぎ、主として法学部、法学部以外および法科大学院の学生諸君の最新教材または独習のための書として役立つことを期待した。さらに、過去に行政法を学習したことのある読者には、入れ替えのための最新の知識商品を提供できよう。

行政活動は、国家社会のグローバル化による変動とともに、私たちの身近な生活の周辺においても日々新たな現象となつて現れている。それらを断片的にでなく広い視野から総合的に理解し、具体的な問題解決に役立てることが必要である。法学的思考は、一朝一夕に出来上がるものではなく、人々のいわば歴史的経験と時代感覚に基づく技術的構成の営為である。読者のそのような思考の形成と鍛錬に、本書がなにごとかの寄与をなしうるとすれば、私たちの望外の幸せである。

この版の作成にあたっては、多忙のなか、執筆の依頼に快く応えてくださった方々のほかに、名古屋大学大学院法学研究科の稲葉一将准教授の援助を得、法律文化社の野田三納子氏には、多大のご苦勞をおかけした。お礼申し上げます。

二〇〇八年五月